

森里川海推進ネットワーク形成会合の位置づけ

地域循環共生圏／脱炭素社会の実現を目指し、地域ニーズに基づき以下の取組を行う。

- 管内の国立公園／ユネスコエコパークにおける積極的ワイズユースの創出と位置づける（生態系維持＋持続可能な1次産業に加えて観光や課題解決・同時解決も目指した資源の積極的利用・活用による「事例」「事業」の創出。）
- 1年1エリアで展開（中部管内には国立5、エコパBR5エリアあり。但しメインエリアが中部7県内のものは各3-4エリアで国立公園≒エコパークのエリアもあり。）
- エリア内の多様な主体（産官学）で自然資源・地域課題を活用・転換した地域ビジネス展開（創出・維持・強化）及びプラットフォーム事業への応募の後押しを行い地域活性化を図る。

情報交換会へのテーマと参加者の想定

■ テーマ

- 伊勢志摩国立公園のエコツーリズムにおけるワイズユースとSDGs

■ 参加者層：計30名程度 × 2回

- 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会のSDGs実現部会員をはじめとする関係者
- そのほか…

※中部地方環境事務所／EPOから声がけ…

- 東海財務局
- (株)日本旅行…国立公園オフィシャルパートナーシップ締結事業者、EPO中部運営会議委員

第1回ミーティング

開催日: 2020年 月 日 14時～17時 ※12月～2月に開催予定。

会場: 三重県伊勢庁舎 会議室

【実施内容案】

1. 三重県におけるSDGs推進の取組（SDGs未来都市選定をうけて）
■ 三重県戦略企画部企画課
2. 国立公園満喫プロジェクト、広域ツーリズムについて
■ 環境省
3. 地域循環共生圏プラットフォーム事業の採択事例の紹介
■ おわせSEAモデル協議会（尾鷲市）
4. 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会の取組紹介
■ 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会 SDGs実現部会
5. SDGs我がごと化ワークショップ
⇒ 「SDGsチェックリスト」を活用したワークショップを実施。

第2回ミーティング

開催日: 2020年 月 日 14時～17時 ※12月～2月に開催予定。

会場: 三重県伊勢庁舎 会議室

【実施内容】

A案

1. 話題提供(講演): 「クラウドファンディングとSDGs」
2. ワークショップ「クラウドファンディング・もしやってみるならば」
 - (株)CAMPFIRE(もしくは日本ファンドレイジング協会)

B案

1. 話題提供「SDGsと共感によるファンドレイジング」
 - 日本ファンドレイジング協会
ファンドレイジングとは: 単なる資金調達にとどまらず、共感をマネジメントしながら組織と財源を成長させる力。人々に社会課題の解決に参加してもらうためのプロセス。寄付から社会的投資まで含む。
(日本ファンドレイジング協会Webサイトより)
2. ワークショップ「お客さんにSDGsで伊勢志摩国立公園／本業を説明してみよう」
 - EPO中部